



村田氏（中央上）と安永氏（左下）とともに、教室で記念撮影をする5年1組の生徒

村田互氏「夢は願うだけでなく、かなえるもの」

日本協会推進
プロジェクトで

日本サッカー協会が推進する、こころのプロジェクト「夢の教室」が14日、藤枝・大洲小学校で行われた。特別授業講師「夢先生」として、元ラグビー日本代表で、現在7人制ラグビー日本代表監督の村田互氏（41）と、アシスタントとして元Jリーガーの安永聡太郎氏（33）が訪れた。

5年1組の生徒34人と約40分間、体育館で行ったゲームの時間では、村田氏の「タグラグビー」の要素を取り入れた運動で、生徒らに体を動かす楽しさを教えた。その後は、教室に戻り、村田氏の現役時代の試合を、ビデオで観戦しながら、「夢を持つことの大切さ」などを講義。村田氏は「夢は願うだけでなく、かなえるものです。他人に優しく、自分に厳しく生活してください」と投げかけた。生徒の村松舞優さんは

「すごく楽しかったです。バレエの先生になって、楽しさを教えたいです」と将来の夢について目を輝かせていた。

